様式第１９【第２５条】

| | |
|---|---|
| 整理番号 | |
| 受理年月日 | ※この太枠内には，記載しないこと。 |

# 電気工事業に係る変更届出書

年　　月　　日

広島県知事　様

（〒　　－　　）

住　　所

ふ　り　が　な

氏名または名称

法人にあっては代表者の氏名

電　　話　（　　）　　－

電気工事業の開始に伴う届出事項について変更がありましたので、電気工事業の業務の適正化に関する法律第３４条第４項の規定により、次のとおり届け出ます。

**１．建設業法第３条第１項の規定による許可を受けた年月日および許可番号**

年　　月　　日　（　　－　　）第　　号

**２．変更事項の内容**

| 従　前　の　内　容 | 変　更　後　の　内　容 |
|---|---|
| | |

**３．変更の年月日**

年　　月　　日

**４．変更の理由**

【添付書類】

# 備　付　器　具　表

| 種　類 | | 品　名 | 製造年 | 製品番号 | 台数 | 製造者名 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般用電気工作物 | 自家用電気工作物 | 絶縁抵抗計（メガー） | | | | |
| | | 接地抵抗計（アース・テスター） | | | | |
| | | 回路計であって抵抗及び交流電圧を測定できる器具（テスター） | | | | |
| | | 低圧検電器 | | | | |
| | | 高圧検電器 | | | | |
| | | ※ 継電気試験装置（リレー試験器） | | | | |
| | | ※ 絶縁耐力試験装置（耐圧試験器） | | | | |

※の器具の借用先名（　　）

注）一般用電気工作物と自家用電気工作物を両方の工事を行う場合は、所定の器具をすべて備え付けなければなりません。
　ただし、※印の器具については、必要なときに借用する場合も含みます。
**借用する場合であっても器具名等は記載してください。**

【添付書類】

# 第一種又は第二種電気工事士免状の写し

コピー等により免状（氏名、生年月日、交付年月日が記載されている面）及び
講習受講記録の面を貼付してください。（二種は講習受講記録の面は不要です。）

第　種電気工事士免状




（一種の方のみ必要。講習受講を受けたことがない場合もつけてください）

講習受講記録




講習受講記録



【添付書類】

（主任電気工事士）

# 誓　　約　　書

年　　月　　日

広島県知事　様

住　　所

届出者　氏名または名称

法人にあっては
代表者の氏名

下記の営業所に置く主任電気工事士は、電気工事業の業務の適正化に関する法律第６条第１項第１号から第４号までに該当しない者であることを誓約いたします。

記

| 営　業　所　の　名　称 | 主任電気工事士の氏名 | 電気工事士免状の交付番号 |
|---|---|---|
| | | |

【添付書類】

# 雇　用　証　明　書

年　　月　　日

広島県知事　様

住　　所

氏名または名称

届出者

法人にあっては
代表者の氏名

下記の者は、私（当社）の従業員であることを証明いたします。

記

| | |
|---|---|
| 主任電気工事士の氏名 | |
| 住　　所 | |
| 生年月日・年令 | 年　　月　　日　　才 |
| 雇　用　年　月　日 | 年　　月　～　　年　　月 |

（様式１）

# 主任電気工事士等実務経験証明書

下記１の電気工事士は、（１）登録申請者本人 （２）登録申請者の役員 （３）登録申請者の従業員 であり下記２のとおり電気工事に従事していることに相違ありません。

年　月　日

登録申請者　印

広島県知事　様

記

| | | |
|---|---|---|
| １電気工事士 | 電気工事士の氏名 | |
| | 生年月日・年令 | 年　月　日　才 |
| | 現住所 | 〒 |
| | 電気工事士免状の交付年月日 | 年　月　日 |
| | 免状交付番号 | 第二種電気工事士　第　号 |

２　電気工事士が登録申請者の行う電気工事に従事した職歴

| 所属名 | 期間 | 業務の内容 |
|---|---|---|
| | 年　月　日<br>～<br>年　月　日 | （　年　月　日認定電気工事従事者認定証取得）<br>左記期間中の工事件数約　件、作業日数約　日<br>電気工事の種類：①一般用電気工作物<br>右記①~③の該当する工事に○で囲んでください。<br>②自家用電気工作物<br>③家庭用電気機械器具の販売に付随して行った工事（一般用電気工作物）<br>近年の主な工事(工事の期間、所在地・現場名、工事名)<br>①期　間：　.　.　～　.　.<br>所在地：<br>現場名：　、工事名：<br>②期　間：　.　.　～　.　.<br>所在地：<br>現場名：　、工事名：<br>③期　間：　.　.　～　.　.<br>所在地：<br>現場名：　、工事名： |

記載注意

１．この証明書は、被証明者１人につき作成すること。

２．(1)届出者本人、(2)届出者の役員、(3)届出者の従業員については、該当するものを○で囲むこと。

３．所属名は、○○営業所○○担当というように具体的に記入すること。

４．業務の内容は、○○施設の屋内配線工事の施行業務等を具体的に記入すること。
なお、主任電気工事士の職歴のある者については、その旨を明記すること。

（様式２）

# 主任電気工事士等実務経験証明書

下記１の電気工事士は、下記２のとおり電気工事に従事していたものに相違ありません。

年　　月　　日

証明者　**住　　所**

**氏名または名称**

**法人にあっては**
**代表者の氏名**　　印

広島県知事　様

記

| | | |
|---|---|---|
| １電気工事士 | 電気工事士の氏名 | |
| | 生年月日・年令 | 年　　月　　日　　才 |
| | 現住所 | 〒 |
| | 電気工事士免状の交付年月日 | 年　　月　　日 |
| | 免状交付番号 | 第二種電気工事士　　第　　号 |

２　電気工事に従事した職歴

| 所属名 | 期間 | 業務の内容 |
|---|---|---|
| | 年　月　日<br>～<br>年　月　日 | （　　年　月　日認定電気工事従事者認定証取得）<br>左記期間中の工事件数約　　件、作業日数約　　日<br>電気工事の種類：①一般用電気工作物<br>右記①~③の該当する工事に○で囲んでください。　②自家用電気工作物<br>③家庭用電気機械器具の販売に付随して行った工事（一般用電気工作物）<br>近年の主な工事(工事の期間、所在地・現場名、工事名)<br>①期　間：　.　.　～　.　.<br>所在地：<br>現場名：　、工事名：<br>②期　間：　.　.　～　.　.<br>所在地：<br>現場名：　、工事名：<br>③期　間：　.　.　～　.　.<br>所在地：<br>現場名：　、工事名： |

| | |
|---|---|
| ３　証明者の事業内容 | 電気工事業（　　登録・届出第　　号） |

記載注意

１．所属名は、○○営業所○○担当というように具体的に記入すること。

２．業務の内容は、○○施設の屋内配線工事の施行業務等を具体的に記入すること。
　　なお、主任電気工事士の職歴のある者については、その旨を明記すること。